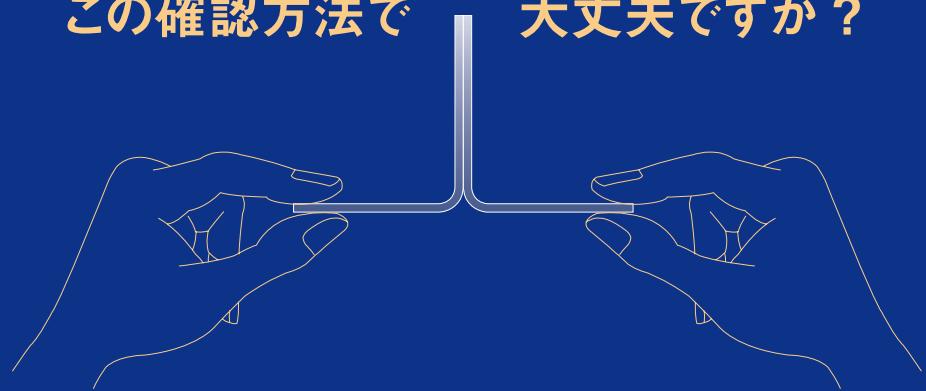
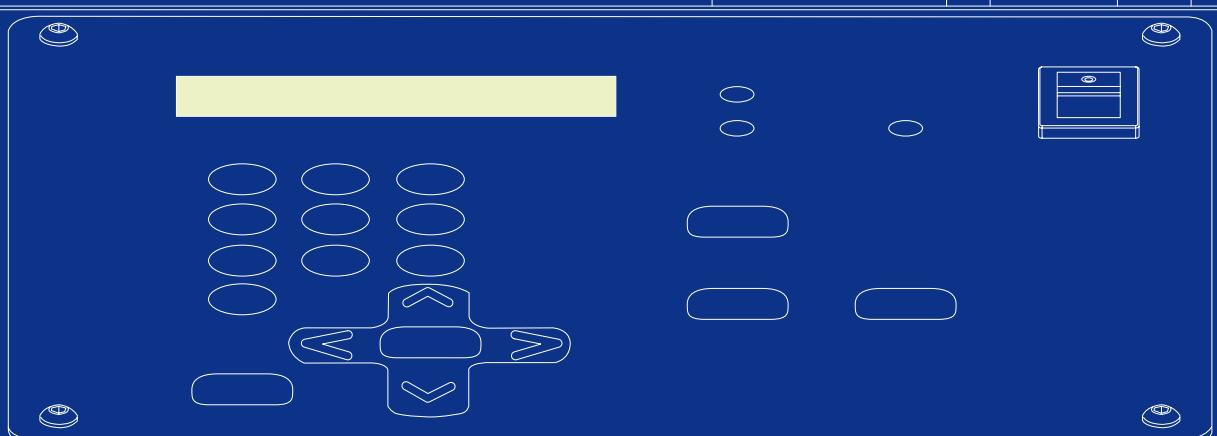
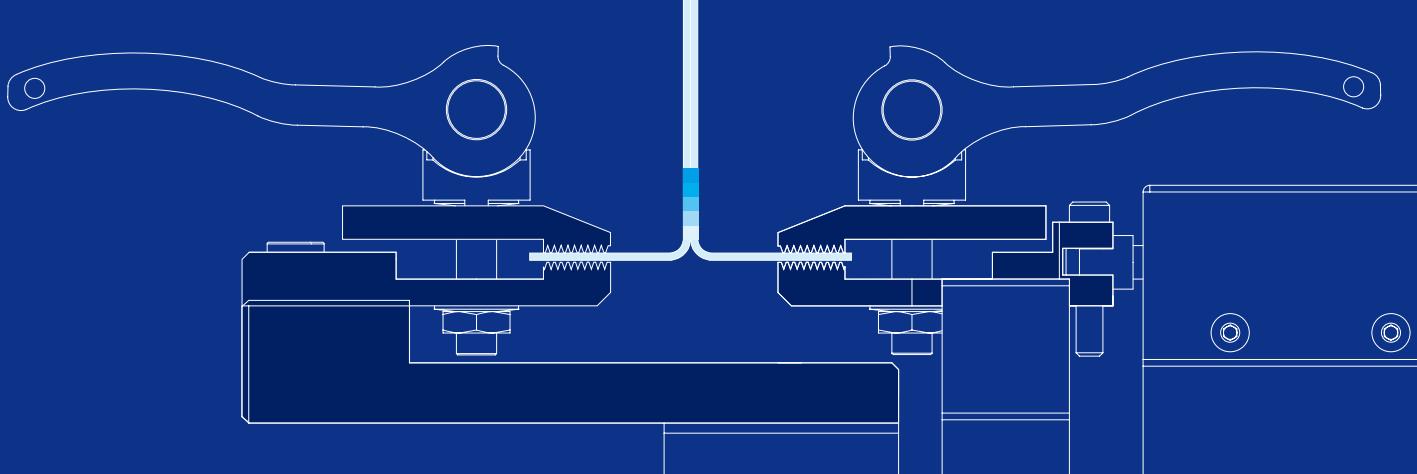


この確認方法で 大丈夫ですか？



測定結果をデータ化 パソコンで活用できます



PTT-100の機能

シール強度測定器

シール強度を設定した条件で測定。
測定データはパソコンを利用して
維持・管理できます。



POINT 1 軽量・コンパクト	POINT 2 低価格	POINT 3 簡単操作	POINT 4 PCでデータ管理
小型で軽量ですので 持ち運びが簡単に行え ます。	プラスチックフィルム専用 ですので、 一般的なシール強度測定 器と比較して低価格です。	簡単な操作で測定がで きますので、 専門的な知識は不要です。	USB接続でパソコンへ データを転送し、 専用ソフトでデータを 維持管理できます。

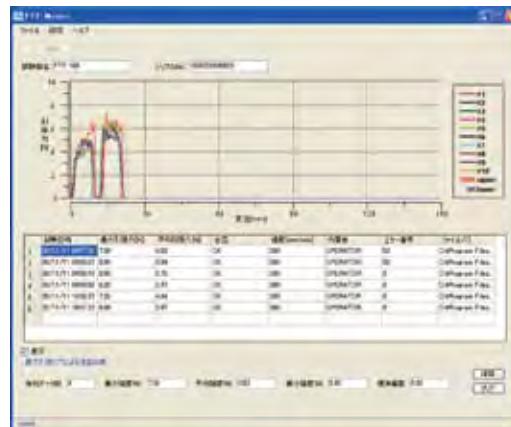
PTT-100の名称は
Peel Tensile Tester 100N
と言う意味から付与しました。

測定器を使わないシール強度の測定・・・



測定器を使用しないシール強度の測定は
・シール片を人が手で引っ張り確認する
・シールチャッカ（浸透液）で漏れがないか確認する
と言う「人間の都度の感覚に頼る」方法が主流でした。
しかし、包装への高い信頼性を求める社会的な背景からシールの確
実性、信頼性がより高く求められています。

■ パソコンと連携し、測定データを活用



■ プラスチックフィルムに特化した測定器



より高いシールの信頼性を求められるお客様の声にお応えすべく、
高額となりがちな測定器から必要な機能だけを抽出し、プラスチック
フィルムに特化した“シール強度測定器”を開発いたしました。
富士インパルスシーラーは、インパルスシール方式を採用し加熱・冷
却工程を持つことでシール強度の高いシーリングを実現することが可
能ですが、PTT-100を併せてお使いいただくことで、より一層シ
ールの信頼性を高めていただけると考えています。



富士インパルス「シール強度測定器：PTT-100」は、単にシール強
度を測定するだけでなく測定したシール強度情報をデータ化し、パソ
コンと連動することで収集した測定データを管理することができます。
PTT-100とパソコンをUSBケーブルで接続しデータを転送、パソ
コンで製品附属の測定データ管理アプリケーションソフト『PTT-
Master』を使用して、データの維持・管理を行うことができます。

また、PTT-100は、作業者IDを登録設定し、登録作業者以外が
操作を行うことができないように制限をかけることができます。
作業者IDは10個まで登録できます。

PTT-100の使い方

シール強度測定器

簡単操作でシール強度を測定。
保存した測定データを
パソコンへUSB接続で転送し、
専用ソフトでデータを活用できます。



1 シール強度測定用 試験片 を作成

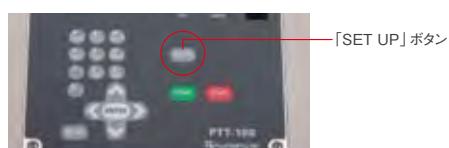
製品附属の『フィルムカット治具』を使用すれば、簡単に試験片を作成し、シール強度の測定を行うことができます。
シール強度を測定したい袋にフィルムカット治具を重ねて治具のガイド窓に沿ってカッターなどで切り、測定用試験片を作成します。

■ フィルムカット治具



2 SET UP ボタン を押す

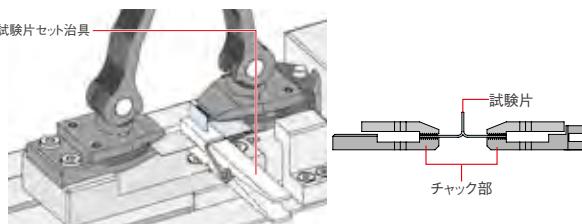
コントロールパネルの“SET UP ボタン”を押します。
PTT-100上部の“チャック部”が設定した試験片の間隔に自動でセットされます。



3 試験片 をセット

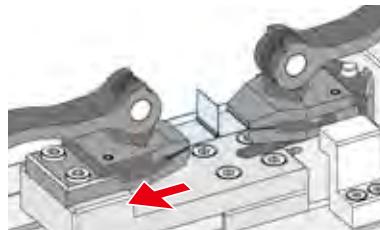
作成した試験片をPTT-100上部の“チャック部”に挟み込み固定します。PTT-100附属品の『試験片セット治具』を使用すると容易に“チャック部”へ挟み込み固定することができます。

■ 試験片セット治具



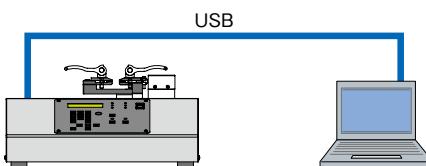
4 START ボタン を押して測定開始

コントロールパネルの“START ボタン”を押すと製品正面から見て左側のチャック部が左に移動し、フィルムを引っ張り、シール強度を測定します。
測定したシール強度データはPTT-100の内部メモリに保存されます。※



※PTT-100とパソコンを接続したまま測定を行うと、測定毎にデータが転送されます。

5 パソコンとUSB接続し、データを転送



製品附属の『USBケーブル』でパソコンとPTT-100を接続します。
製品附属のアプリケーションソフト『PTT-Master』をパソコンで起動させ、測定データを転送したり、保存、維持・管理することができます。

測定データ管理アプリケーションソフト『PTT-Master』は、測定したデータをパソコン画面上でグラフ表示や表形式表示し、視覚的に確認しながらデータの維持・管理を行なうことができます。

また、『PTT-Master』は同じ試験サンプルを複数検査する場合などに重宝する「平均値」「最小値」「標準偏差」等を表示する機能を備えています。

転送される「シール強度測定記録データの明細」は次ページの「主な仕様」をご覧ください。

主な仕様

測定レンジ	: 100N
計測単位	: N(ニュートン)
最小表示桁	: 0.1N
引張り速度	: 200mm/min または 300mm/min
測定精度	: ±0.4% of FULL SCALE
データ出力	: USB ポートよりデータ出力 専用管理ソフト“PTT-Master”附属
内部メモリ容量	: 最大記録データ件数=30件
使用温度範囲/湿度範囲	: +5~40°C / 30~80%RH
電源/消費電力	: AC100V 50/60Hz / 9W
外形寸法	: 幅360mm x 奥行300mm x 高さ195mm
質量	: 約9kg



■ シール強度測定記録データの明細

1. 試験日、時刻
2. 最大引っ張り力、平均値
3. エラーレコード番号
4. 登録した作業者名(8文字まで)
5. 引っ張り力(シール強度)データ

■ 主な使用用途

1. 食品の包装現場
ボイル、レトルト殺菌などを行う前のピックアップ検査。
2. 医療の包装現場
オートクレープ(高温・高圧下)で滅菌処理を行う前の滅菌バッグのシール強度検査。
3. 製袋工場
袋が適正シール強度で製袋加工されてるかシール強度検査を行い、ロット毎にデータ管理を行う。

商品構成



① PTT-100 本体

② USB ケーブル

③ データ管理ソフト ; PTT-Master CD-ROM

④ フィルムカット治具

⑤ 試験片セット治具

各品は等比率で表示していません

■ データ管理アプリケーションソフト ; PTT-Master

● 対応機種 : USB2.0/1.1インターフェイスを装備し、Windows® XP/2000が動作するPC/AT互換機。

● 『PTT-Master』をパソコンで使用するには「.NET Framework 2.0」がインストールされている必要があります。 詳細は「PTT-Master 取扱説明書」をご覧ください。